

会 議 記 録 書

件 名	令和元年度 第4回さむかわ次世代経営者研究会
日 時	令和元年7月4日（木） 17：30～19：30
場 所	寒川町役場 本庁舎2階 災害対策本部室
出席者	別紙出席者名簿のとおり
議事録	<p>1. 開会</p> <p>2. 事業計画の発表について</p> <p style="padding-left: 2em;">(1) 株式会社 ムラタ 代表取締役 村田 洋介 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SWOT分析の脅威としてプラスチックに対する風向きが強いとあるのだが、新規事業として環境負荷の少ないフィルム開発について考えているのか。 ➡新規事業としては考えていない。なぜかというとな新フィルムが出来たとしても熱板の押し圧が変わるだけなので、一部のユニットを変えるだけで対応でき、生分解性専用製袋機にもなるし、従来のポリエチレン用製袋機にもなると考えている。 ・ユニクロがビニール袋から紙袋に変更するという報道があったのだが、御社は紙袋の製袋機については考えているのか。 ➡ハンバーガーの包み紙等に使用されている、内側にフィルムが張られている紙であれば当社の製袋機でも製造できるので、そういったフィルム等を加工されている紙の製袋機については作っていきたいと思っている。 ・IOTの機械についてはどのくらいの単価なのか。 ➡製袋機については、機械代+200万円程度。 ・5,000万円売り上げることであるが、何台販売する予定なのか。 ➡IOT製袋機については、1台2,000万円弱なので3台販売する予定となっている。 ・ECサイトでの売り上げはどれくらいを予想しているのか。また利益はどのくらいなのか。 ➡150万円から200万円と考えている。利益としては4割程度。 ・付加価値の200%アップを目標としているが、この付加価値は何を示しているのか。 ➡営業利益。 ➡それであれば営業利益を200%アップするとした方がよい。 ・振り出し手形を2021年3月期に廃止するとしているが、今すぐにもキャッシュにしても良いと思うのだが何故か。 ➡現在10社程度と手形の取引をしているのだが、相手企業と相談しつつ、無理のないよう段階的に年2社程度手形から現金に変えていきたいと思っている。 ・従業員の多能工を求めていくとのことだが、現状のままでも良いのではないか。 ➡従業員が出張先でメンテナンス等行う際に、それぞれの仕事を各従業員が把握しておいた方が良いため、多能工を進めた方がよいと考えている。

(総括)

SWOTについては、強みやビジネスチャンスがあることからこの部分に力を入れていくということを記載しておかないと現場の従業員達がどのような情報にウォッチングして日々管理していくのかが見えてこない。課題と取り組みをリンクするようにした方が良いと思う。いかにして強みを理解してお客様に伝えていくことが販路の拡大に繋がっていくと思う。

(2) 大和電子工業株式会社

代表取締役 青木 耕一郎 氏

- ・ ミスミの価格を標準単価にしているとのことだが、大和電子工業さんからすると安いと思っているのか。それとも高いと思っているのか。
➡我々の業界からするとミスミの価格というのはものすごく高い。商社とミスミを比べてもミスミの方が高い。ミスミの価格というのは、誰が見ても分かる値段なので、見積りの際はそれを標準価格としてお客様に提示している。
- ・ 社長の思いとして売上目標を達成するとのことだが、今後ノルマなどを決めていこうと思っているのか。
➡特にノルマを決めるつもりは今のところない。
- ・ 主要のお客様の売上が減ってきているとのことだが、このお客様のウエイトはどのくらいなのか。
➡約10%
- ・ お客様は何社程度あるのか。
➡売上高だと主要2社で約40%。準主要3社で約20%。その他のお客様で40%という形。
- ・ 今後の営業スタンスはどのように考えているのか。
➡今まではいただいた仕事をこなしている。それは、本当に欲しくない仕事だとしても行っている状況。そのような状況の中、今後は必要とする受注を必ず確保出来るようにしていかなければいけないと思っている。その方策については現在検討している。
- ・ 本当に欲しい仕事というのは具体的にどのような仕事なのか。
➡単価の良い仕事はもちろんのこと、自社にとってプラスになる仕事をしていきたいと思っている。

(総括)

SWOT分析をする際は、自社のS(強み)を考えより多く出してもらいたい。それで強みに対して抵抗されるものがW(弱み)になってくる。

3. その他

(1) さむかわ次世代経営者研究会合宿の清算報告について

*別紙資料のとおり

質問等なし➡了承。

(2) その他

1. テクニカルショウ ヨコハマ 2020 への出店に関して：
 - ・各社で、もしくは複数社で、研究会全体で出店することについて各社で検討して次回（8/1）研究会で再度討議する。
 - *相生電子工業㈱は単独で出店する方向で検討中。

2. 次回研究会について
 - 日時：2019年8月1日（木） 17：30～
 - 場所：災害対策本部室
 - 内容：①6/25に受ける寒川高校生のインタビューに関して（村田社長、矢島工場長）
 - ②スキルマップに関して
 - *各社で堀川電機工業が使用しているスキルマップを参考に作成した上で、進捗状況を発表する。
 - ③テクニカルショウ ヨコハマへの出展に関する討議

3. 次々回研究会について
 - 日時：2019年9月13日（金）17：30～
 - 場所：未定
 - 内容：オープンイノベーションについて
 - *関東経済産業局の職員へ遠藤が打診する。

4. 7/13（土）13：30～16：30のMoT研鑽会
 - ・興味があるようであれば、7/5（金）中に高島氏に連絡する。

以上（終了時間 19：30）